

奥日光の昆虫

雪解けと、森の中での新しい植物の芽吹きは、奥日光の昆虫たちが活動始める合図です。5月下旬には、色とりどりの蝶や、トンボ、カミキリムシなどが姿を現します。エゾハルゼミは春から初夏にかけてその鳴き声を聞くことができます。

一方残念なことに、環境の変化やシカの食害により昔はいたオオイチモンジやコヒョウモンモドキは奥日光から姿を消してしまいました。